

ARTS

自由吟  
虫の経やさしくひびく苔の墓  
五体みな「お歳ですよ」と赤信号  
追憶に心遊ばせ冬支度  
算盤をはじめて強い馬に乗り  
終着の切符を抱いて乗りおくれ  
貨車を押す蟻らにほしい勲位の賞  
逃げ水と空の青さが夢運ぶ

加藤 未貴  
橋本 葉子  
阿部 麗紅  
山村 幹雄  
白木 二十重  
竹村 鮮明  
星 愛子

川柳 浦幌川柳会

寒暖の差のありすぎて茄子の花  
不揃いのおはぎ作りて彼岸かな  
窓ぎわに夫婦松のび父の盆  
行き帰り合う立話し秋の風  
一隻の出てゆき火花広がりぬ  
麦ご飯網走監獄の残暑かな  
茄子焼いて夕食一品賑やかに  
カンナ咲く寺より征きて還らざる

大山さよ子  
越坂 順子  
徳地はつ子  
福澤 米子  
福原 仁子  
橋本 葉子  
宮部あき子  
高橋 悦子

俳句 ことぶき俳句会

LOOK LOOK

花を差上げます

万年交差点の花壇に植えてあるサルビア、ベコニアなどの一年草を無料で差上げます。希望される方は、スコップなど持参の上、お越しください。

10月7日(土) 午前10時～11時  
国道38号線万年交差点  
浦幌町コミュニティ運動推進協議会

浦幌町文化祭

ご家族でお越しのうえ、ご鑑賞ください。

10月28日(土)  
展示部門：午前9時～午後8時  
10月29日(日)  
展示部門：午前9時～午後5時  
芸能部門：正午～午後5時  
浦幌町中央公民館  
浦幌町文化祭実行委員会

川柳 上浦幌句の会

自由吟  
勝負はそつちのけして珍プレー  
さむい夏風鈴の音寂しさよ  
ささやかな菊一本で老春を  
誕生日浦河の地で馬に乗り  
晴天下小豆の花見て微笑する

山田エツ子  
福田すま子  
芳川 乙美  
朝日ヒロエ  
笹島カヨ子

短歌 浦幌短歌会

鳶一羽刈りたる草に急降下草ごとつかんだ何やら獲物  
日帰りの研修会のバスに乗るこの弱くなる足をなげかず  
石楠木に白花さきてひっそりと散りゆく庭に七月の雨  
めくら縞祖母の遺せし身八つ口いつかしめりて鼻が啼く  
長男は一家を背負ふ家を守る擲楯に聞えてサイフォンが沸く  
洋風の結婚式に出席しオルガンに合わせ讃美歌をうたう  
八月の空は秋雲家族らで行けるキャンプの準備書き出す  
巻きつきて空を指したるツルウメモドキ時どき雀のひなの声する  
重点は何処におくべき健康で日程表のおよそがうるまる  
こぼれるな涙よ言葉よ今母の前では無邪気な幼な子であれ

米司 好美  
福澤 米子  
山崎 阿己  
高橋 悦子  
山口 恵子  
柴田 弘子  
長谷川アキ  
星 愛子  
後藤 年子  
藤井 桃子

庭先にはほほ笑むあじさい夢を見せ  
町中の年より集う運動会  
涼しい夏土用半ばに秋風吹く  
身の細る骨太方針庶民たち

経堂 ハナ  
河村みよ子  
山田 ナツ  
大西 功

10月9日 体育の日  
スポーツセンター無料開放

10月9日「体育の日」に総合スポーツセンターを臨時開館し無料で開放します。秋の一日、さわやかな汗で体をリフレッシュしませんか？

(開館時間 9時～17時まで)

あなたの体力はどれくらい？  
～体力測定しませんか～

スポーツセンターの開館時間中(12時～13時は除く)体力測定を実施します。測定するのは簡単な5項目で年齢に応じて5段階で評価します。自分の体力がどれくらいなのか測定してみませんか？(対象:10歳以上)申込み不要

●(体力測定メニュー)握力、背筋力、跳躍力、立位体前屈、上体そらし

浦幌町教育委員会

みんなの  
ニギハヤク

## INFORMATION

### 人のうごき

平成 18 年 8 月 31 日現在

- 人口 / 6,233 人(+ 2 人)  
男 / 3,009 人(± 0 人)  
女 / 3,224 人(+ 2 人)
- 世帯数 / 2,511 戸(- 2)
- 出生 3 人 ○転入 14 人
- 死亡 3 人 ○転出 12 人
- 1 年前の人口 6,409 人  
( )内は前月比

### 交通事故発生状況

平成 18 年 8 月 31 日現在

- 発生 14 件(前年比+ 4 件)
- 死者 1 人(前年比- 1 件)
- 傷者 25 人(前年比+ 14 件)
- 事故死者ゼロ日数 37 日

### 消費生活相談

平成 18 年 10 月

浦幌消費者協会では悪質商法など、消費生活にかかわることについての相談を実施しています。

- 3 日(火)・17 日(火)
- 10 時～12 時、13 時～15 時
- 浦幌中央公民館
- 1 階小会議室(内 750)

### 日曜救急当番医院

平成 18 年 10 月

診療時間は 10 時から 16 時までです。急患に限ります。

- 1 日、15 日  
多田医院
- 8 日、22 日、29 日  
町立診療所

※都合により当番医は変更になる場合があります。

## COLUMN

斎藤学氏の『男の勘違い』(毎日新聞社刊)は、私の大好きな本の一つ。何度読み返しても、いつも深く考えさせられます。

斎藤氏は1941年生まれ。行動する精神科医として、いち早く児童虐待防止を訴え、またアルコール依存症の夫とその妻の「共存性」や自助グループ療法などを日本に伝えた功労者です。

さて、この本によると、「父親の仕事」とは、本質的には「区切ること」であるといえます。仕事中心で家庭を顧みない父親も、家族思いで子育てに充分参加している父親も、この「区切る」という仕事が出来ていなければ、同じように「父親(父性)不在」だということです。逆にいえば、たとえ母子家庭や両親のいない子であるとしても、この「父親の仕事」をしてくれる大人(母や女性でもよい)がいれば、父性を得ることができ

### 子育てコラム

「父親の仕事」とは、本質的には「区切ること」。

というわけです。

「区切る」の例を、斎藤氏は具体的に三つ挙げています。

一つめは、家族と外を区切ること。父親が「この家族は自分が守る」と表明し、実際にそういう存在であることです。

二つめは、生と邪を区切ること。お仕着せの道徳ではなく、それぞれの親の中にある、人として根源的なルールを伝える役目です。なお、これは優しい父親の毅然とした提示だからこそ効果的。厳しすぎて子どもが怯えるような父親の強要では、屈辱と反感しかもたらしません。

三つめは、親と子を区切ること。これは妻を誰よりも大切にすること。で果たせるそうです。それにより子

## 男だって子育て!?

その⑥ 『男の勘違い』

1988年立教大学卒。雑誌記者を経て結婚。3人の子どもを育てながら子育て支援を独学。カナダ・ライオンズ大学レイモンド・チャン・スクール家庭支援職資格認定課程を通信教育で修了。2003年より日本で最初&唯一のファミリーライフエデュケーターとして活動中。

■ホームページ <http://homepage3.nifty.com/mami-file/index.htm>

columnist

林 真未 (はやし・まみ)



どもは、親子より夫婦の絆が優先することを学び、妻を大切にすることを敬うとのこと。

また、別の側面として、子どもに耽溺する母の行き過ぎを阻止するのも父親の役目。だから、必ずしも夫婦で子育て方針が一致しなくてもいいのです。

父性の欠落が、現代の家族問題を引き起こしているという指摘は、他の関係者の多くも指摘しています。私もよく母親からの子育ての相談を受けますが、確かに、深刻な相談の陰には必ず、父親(＝夫)の問題が隠れています。つまり、現実には、「父親の仕事」をするどころか、家族に寄りかかる父親、気まぐれに威張る父親、妻を大切にしない夫などがたくさんいて、それが子育てを難しくしている、というわけです。まあでも、浦幌には、そんな父親はいませんか！(笑)